



科目名		デザイン研究1			年度	2024
英語表記		Design study 1			学期	後期
回数	授業テーマ	各授業の目的	授業内容	到達目標=修得するスキル		評価方法 自己評価
1	デザインと美術の関係: 1	ガイダンス、デザインと美術の関係	1 ガイダンス	「デザイン研究1」の目的を理解している	1	
			2 AIの時代の表現	生成AIが誰でも使える時代の表現を理解する		
			3 美術から学ぶ事	1枚の絵画から何が学べるのかを理解する		
2	デザインと美術の関係: 2	西洋美術史を理解するための基礎知識	1 感性と美術史	作品には感性だけで接しないことを理解する	1	
			2 美術作品の決まり事	西洋美術には読み取るルールが有る事を理解する		
			3 芸術家は自由?	芸術家が自由に制作できた時期はわずかだったことを理解する		
3	20世紀、抽象表現とデザインの時代: 1	19世紀末、印象派の時代から	1 西洋近代化	西洋近代化、価値観の変化の流れを理解する	1	
			2 教会の没落と美術	教会が生み出した価値観の大きさを知る		
			3 社会の激変	中世からの価値観の変化が美術表現を変える		
4	20世紀、抽象表現とデザインの時代: 2	光と絵画の関係、美術を科学	1 科学の時代	神の時代から科学の時代への変化を理解	1	
			2 「写真術」の脅威	物事を忠実に写し取る事の衝撃を理解する		
			3 画家達の葛藤	写真術によって仕事を失った画家の仕事を知る		
5	20世紀、抽象表現とデザインの時代: 3	絵画の大きな改革: 1	1 印象派という革命	何故「印象派」は革命的だったのかを知る	1	
			2 アカデミーの権威	17世紀以降芸術を支えてきた組織を知る		
			3 リアリズム	「具象」という概念の広さを知る		
6	20世紀、抽象表現とデザインの時代: 4	絵画の大きな改革: 2	1 フォービズム	「色彩」への自由を求める考え方を知る	1	
			2 キュビズム	「かたち」の見え方に拘る考え方を理解する		
			3 表現の抽象化	細部を省略する事で目指したものを見る		
7	20世紀、抽象表現とデザインの時代: 5	20世紀。新しい表現のを探る人々	1 ロシア構成主義	社会の変化が新しい表を求める事を知る	1	
			2 抽象表現	「抽象表現」が目指してゆく事を知る		
8	20世紀、抽象表現とデザインの時代: 6	デザインとの接点	1 バウハウス	20世紀初頭、新しい運動の結節点としての役割を理解する	1	
			2 未来派	新たな社会と機械の融合を目指す流れを知る		
			3 シュールレアリスム	作家の「心の中」が表現対象になる変化を知る		
9	より良く西洋美術を理解するための基礎: 1	古代美術からの「美」の探求	1 神様と美	古代の「美の基準」と神様の関係を知る	1	
			2 黄金比	人が心地よいと思える比率が有る事を知る		
10	より良く西洋美術を理解するための基礎: 2	イコノロジー研究	1 絵画を読む	中世以降の絵画を読み取る技術を知る	1	
			2 イメージの時代	具象表現する事とイメージの関係を知る		
			3 視覚言語	言語に頼らないコミュニケーションの基本を知る		
11	より良く西洋美術を理解するための基礎: 3	構図と色彩と透視図法	1 ルネサンス	何故ルネサンスは重要なのかをの理由を知る	1	
			2 透視図法	リアリズムの基本となる透視図法を知る		
			3 リアリズム	具体的にリアルに表現する事の意味を知る		
12	日本美術の多様性: 1	伝統、日本の芸道、家元制度	1 技術継承	家元制度によって守られた技術継承の方法を知る	1	
			2 「藝」の意味	日本の「藝」という言葉の意味を知る		
			3 日本の見せ方	西洋と日本の観察眼の違いと表現の違いを知る		
13	日本美術の多様性: 2	江戸時代、庶民のメディア・アート	1 浮世絵の世界	日本の「浮世絵」という表現世界を知る	1	
			2 江戸庶民の文化	庶民が楽しめる「紙メディア」の誕生を知る		
			3 反骨精神	贅沢禁止令の中でのレジスタンスを知る		
14	日本美術の多様性: 3	江戸から明治へ大改革の時代	1 ジャポニズム	西洋の日本ブームと日本の価値観の有り方を理解	1	
			2 廃仏毀釈	明治時代の西洋化への大改革で生きた事を知る		
			3 新しい日本画	西洋的思想を受け入れ新たな方向を模索する		
15	現代アートとデザインの関係	アートとテクノロジーと認知	1 何故難しいのか	20世紀現代美術はなぜ難解なのかを考える	1	
			2 表現の多様性	「具象表現」と「抽象表現」の試行錯誤を知る		
			3 人の脳と認知	人は「美」をどの様に認知するのかを知る		

評価方法：1.小テスト・レポート・振り返りシート、2.パフォーマンス評価、3.その他

自己評価：S：とてもよくできた、A：よくできた、B：できた、C：少しできなかった、D：まったくできなかった

備考 等